



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成25年09月09日 第630号「週刊五十嵐レポート」

得手不得手

ネット通販の強者はアマゾンです。同業者にとって脅威です。書籍から服飾や家具等まで、いわゆる強者の戦略である「総合化」です。私も書籍を購入するときにアマゾンを活用しています。しかし、活用しているうちにいろいろな事を発見しました。

読みたい新刊本がアマゾンにありませんでした。新刊本なのにバカ高い中古本しかありません。また違う新刊本を発注しようとする2週間ぐらいかかることもあります。そのためアマゾンで買うことを断念します。

一方、紀伊国屋書店のネットで上記の各新刊本を申し込むと翌日に手元に届きました。よくわかりませんが、アマゾンには在庫がなく、紀伊国屋書店には在庫があるということです。

組み立て用のCDラックや本棚をアマゾンで購入しましたら、10日から2週間ほどかかりました。書籍と同じように翌日か翌々日には届くものと先入観があったためなのか非常に遅く感じました。

今までアマゾンを活用すると利便性を感じていましたが、アマゾンでも得手不得手があることを知りました。総合化ということで全てを網羅することはできませんでしたが、不得手・弱みを垣間見ました。新刊本の入荷が他社より遅れること。書籍以外の製品の配送に不備があること。

ちょっと安心しました。全てをアマゾンでは網羅できないということ。付け入るスキがあるということ。リアルな書店でも在庫と迅速性で対応できること。

専門分野に特化した商品で、アマゾンの不得手な部分に対抗できるということです。

どんなに強い会社でも不得手・弱点があるものです。そこに自社の強みをぶつけることができれば、勝算はあります。

ちょっと
気になる出来事

9月8日(日)、早朝にテレビを観ていたら、「2020年オリンピックは東京に決定!」というニュース。

日本にとって、東京にとっていいニュース。
とりあえず7年間は上昇ムード。

1964年の東京オリンピックではまだ4歳。全く記憶にありません。
オリンピックがどのようにできるのか、楽しみです。

ただ、オリンピック終了後のことも考えておく必要があります。
オリンピック以降も海外から日本へ来てもらえるように観光立国や日本の農作物を食べてもらえるよう農業立国を目指したいものです。

とりあえず、あめでとう!



一口メモ
成功の秘訣

5S導入

「でも」と「そのうち」は禁句。

5Sはよくわかった。5Sの狙いやメリットも十分理解できた。でも・・・そのうち・・・この「でも」や「そのうち」という言葉が出たら要注意。

「でも」という言葉の裏には「自社の状況は他社と違い、一筋縄ではいかない。自社は特別である」という言い訳がひそんでいます。

「そのうち」は、「いますぐ決断する勇気はない」という消極的な姿勢が見え隠れします。

「ダメもと」。ダメでもともと、うまくいけば儲けものという意味ですが、これとて実践しないことには話になりません。

幸い5Sはあまり投資がかからず、仮に失敗してもリスクは少なくすみませう。とにかく決断するしかありません。

いますぐに行動を起こしましょう。

越前行夫「5Sのすすめ方」(日本能率協会マネジメントセンター)

●週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行 ●月刊五十嵐レポートダイジェスト

●町コンランチエスター経営戦略塾 毎週日曜日 午前10時～12時。

●町コン・ランチエスター経営戦略セミナー 毎月東京開催

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

